

物質合成研究拠点機関連携事業 第一回運営会議報告

本事業の運営方針と平成 17 年度の活動内容の検討を目的として、平成 17 年 4 月 1 日（金）京都大学化学研究所中会議室において第一回運営会議が開催された。日本化学会春季年会の終了直後ではあったが、本事業の実施メンバーを中心に、九州大学から 7 名、名古屋大学から 6 名、京都大学から 11 名が参加し、活発な情報交換と意見交換がなされた。

まず、本運営会議の開催機関を代表して、江崎信芳・京都大学化学研究所所長から、本年度からスタートした特別教育研究経費の第一号として本連携事業が採択されたことへのお祝いと期待の言葉が述べられた。次に、成田吉徳・九州大学教授より事業概要が披露され、これまで「元素」、「分子」、「集合体」の 3 つの物質階層に分かれて卓越した国際的研究拠点を形成してきた 3 研究機関が協力し、物質合成のための組織横断型連携研究組織を新たに発足することの意義について説明がなされた。続いて、本事業の実施担当者から各連携研究ユニットの概要と研究内容が紹介され、その後コーヒー・ブレイクを兼ねて活発な自由討論が行なわれた。最後に全体討議が行なわれ、本事業の運営方法と組織横断型研究の実施方法、第一回物質合成シンポジウム（連携事業発足式）ならびに第一回物質合成国際会議の実施案が審議・承認された。

物質合成に関する幅広い専門分野の研究者が一堂に会したはじめての運営会議であり、互いに初顔合わせのメンバーも数多くいたが、新たな連携事業に対する期待感からか、終始活発な議論が繰り広げられた有意義な会議であった。

京都大学化学研究所附属元素科学国際研究センター
元素活用化学連携研究ユニット 代表 小澤 文幸

文部科学省特別教育研究経費 研究推進「大学間連携事業」

物質合成研究拠点機関連携事業

第一回運営会議

日 時： 平成 17 年 4 月 1 日、12:00 ~ 17:00

場 所： 京都大学化学研究所中会議室（本館西側 5 階）

参加者（24 名）

[九大] 成田吉徳、高原 淳、吉沢一成、稲永純二、丸山 厚（以上、先導研）
北川宏（理学研究科）、君塚信夫（工学研究科）

[名大] 巽 和行、関 一彦、北村雅人、渡辺芳人、伊丹健一郎（野依研）（以
上、物国センター）、山口茂弘（以上、理学研究科）

[京大] 高野幹夫、齊藤高志（高野研）、島川祐一、東 正樹（島川研）
金光義彦、松田一成、井上英幸（以上、金光研）、辻（玉尾グループ）、
小澤文幸、岡崎雅明、片山博之（以上、小澤研）

会議内容（司会進行：小澤）

12:00 江崎信芳 化学研究所 所長挨拶

12:05 事業内容説明（担当：成田）

12:15 各研究ユニットと研究メンバーの紹介（紹介順）

[九大] 成田、高原、吉沢、稲永、丸山、北川、君塚

[名大] 巽、関、北村、渡辺、伊丹、山口

[京大] 小澤、高野（島川）、金光、玉尾（辻）

14:30 自由討論

15:30 全体討議（担当：巽）

[議題] 平成 17 年度の活動内容について